

2021年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月12日

上場会社名 株式会社チームスピリット 上場取引所 東
 コード番号 4397 URL <https://corp.teamspirit.com/ja-jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荻島 浩司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートディビジョン (氏名) 曾我 勝一 TEL 03-4577-7510
 四半期報告書提出予定日 2021年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第1四半期の連結業績（2020年9月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第1四半期	671	21.4	71	60.8	74	70.9	36	151.3
2020年8月期第1四半期	552	—	44	—	43	—	14	—

(注) 包括利益 2021年8月期第1四半期 37百万円 (146.4%) 2020年8月期第1四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第1四半期	2.27	2.26
2020年8月期第1四半期	0.91	0.90

(注) 2020年8月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第1四半期	3,067	1,490	48.6
2020年8月期	2,810	1,445	51.4

(参考) 自己資本 2021年8月期第1四半期 1,490百万円 2020年8月期 1,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	—	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,150	28.8	260	△9.0	260	△11.2	130	△49.1	8.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期1Q	16,227,600株	2020年8月期	16,195,200株
② 期末自己株式数	2021年8月期1Q	276株	2020年8月期	276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期1Q	16,215,857株	2020年8月期1Q	16,045,877株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「すべての人を、創造する人に。」というミッションのもと、勤怠管理の高度化、勤務状況の可視化、各種業務フローのデジタル化を1つのサービス内で実現し、クラウド環境を通してお客様に提供するERPのフロントウェア「TeamSpirit」を提供しております。

当社グループが提供するサービス領域における短期的な事業環境といたしましては、残業時間上限規制等を定めた「働き方改革関連法」（2019年4月施行）の中小企業への適用が2020年4月から開始されたことで、「勤怠管理」の高度化ニーズが高まりを見せました。さらに昨今、急速な広まりを見せているテレワーク等の多様な働き方に対応するため、正確な労働時間の把握だけでなく、仕事の見える化によるチームの活性化や非対面でのマネジメントの実現を可能にする「工数管理」への需要も高まっています。

中長期的な事業環境といたしましては、今後多くの企業において生産性向上に向けたDX（デジタルトランスフォーメーション）への取組が加速することが予想されます。特に大企業では、2000年頃に一斉導入されたERP及び、それに付随してデータのエントリー機能を担う勤怠システムや経費精算システムといったERPのフロントシステムのリプレース需要が高まっています。従来、これらのシステムは各社独自仕様に設計されたシステムを採用するケースが中心でしたが、昨今は利用企業が更新投資やシステム保守費をかけることなく最新のサービスを利用することができるクラウドサービスの注目が高まっております。

このような事業環境において、主力製品であるERPのフロントウェア「TeamSpirit」の新規顧客獲得活動を進めたことにより、GB/EBU（注1）企業を中心とした新規受注は引き続き堅調に推移しました。また、カスタマーサクセスの活動を通じてお客様の「働き方改革」を支援することにより既存顧客の解約率は低位に推移し、さらに既存のお客様からの追加受注も好調に推移したことで、契約ライセンス数は289,973ライセンス、契約社数は1,428社となりました。また、新型コロナウイルスの影響については、2020年の5月を受注の底として回復基調が続いております。

以上の結果、当連結会計年度におけるライセンス売上高は558百万円（前年同期比27.6%増）、プロフェッショナルサービス売上高は112百万円（同2.0%減）となり、売上高は合計で671百万円（同21.4%増）となりました。ライセンス売上高は、GB/EBUセグメントが牽引し堅調に推移しましたが、プロフェッショナルサービス売上高はスポットサポートの大口案件の計上時期ずれにより前年同期比で僅かに減収となりました。営業利益は、71百万円（同60.8%増）、経常利益は連結子会社のTeamSpirit Singapore Pte. Ltd.における補助金収入があり74百万円（同70.9%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は36百万円（同151.3%増）となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

（注1）GB/EBU：General Business/Enterprise Business Unit の略称、契約ライセンス数が500名以上の企業を指す。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,067百万円となり、前連結会計年度末から256百万円増加しました。

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,706百万円となり、前連結会計年度末から259百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は360百万円となり、前連結会計年度末から3百万円減少しました。これは主に、固定資産の減価償却によるものであります。

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,576百万円となり、前連結会計年度末から211百万円増加しました。これは主に、繰延収益の増加によるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末における固定負債はありません。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,490百万円となり、前連結会計年度末から44百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当該業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2021年8月期は、成長戦略の準備を完了させ攻めに転じる1年と位置づけ、ERPのフロントウェア市場のリーダーとなるために、エンタープライズ市場(注2)及びミッド市場(注3)にフォーカスし、それぞれに最適化した戦略を実行してまいります。

エンタープライズ市場に向けては、DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の土台となるERPのリプレイス需要に伴う、フロントシステムのリプレイス需要を確実に捉えるため、同市場向けのマーケティング、営業、導入サポート体制を確立し、新規プロダクト「TeamSpirit WSP」の本格販売を2021年8月期中に開始いたします。ミッド市場に向けては、営業、導入サポート、カスタマーサクセスの体制の強化と最適化を行います。また、現在、エンタープライズ市場からスモール市場(注4)まで幅広い規模のお客様にご利用いただいている既存プロダクト「TeamSpirit」につきましては、その機能をより強化してまいります。

これらの施策により、ニューノーマルな働き方(テレワーク等)における正確な労働時間の把握や、仕事の見える化によるチームの活性化、さらには非対面でのマネジメントの実現といった「TeamSpirit」ならではの付加価値をより訴求し、ライセンス数の増加と売上高のさらなる成長を目指します。投資面では、人材採用、開発、マーケティングの領域で重点的な投資を行い、拡販体制の強化と新規プロダクト「TeamSpirit WSP」の本格販売開始に向けた準備を進めてまいります。

上記に基づき、売上高は3,150百万円(前年同期比28.8%増)、営業利益は260百万円(同比9.0%減)、経常利益は260百万円(同比11.2%減)、当期純利益は130百万円(同比49.1%減)を見込んでおります。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大影響について、今後の影響を合理的に試算することが困難なため、2021年8月期の見通しにおいては、上半期に一定の影響を織り込んで各種計画を立案しております。また、足下では感染拡大懸念が再燃しており、その動向にはさらなる注意が必要と考えております。今後その影響が深刻化した場合は、当社グループの業績予想・事業計画に影響を及ぼす可能性があります。

(注2) エンタープライズ市場：従業員1,000人以上の大企業を対象とした市場

(注3) ミッド市場：従業員100~999人の中規模企業を対象とした市場

(注4) スモール市場：従業員99人以下の小規模企業を対象とした市場

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,173,924	2,437,616
売掛金	20,971	22,583
前渡金	202,671	204,215
その他	50,105	42,540
貸倒引当金	△578	△578
流動資産合計	2,447,094	2,706,377
固定資産		
有形固定資産	76,354	70,536
無形固定資産	205	190
投資その他の資産	287,290	290,053
固定資産合計	363,849	360,779
資産合計	2,810,944	3,067,157
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,667	10,738
未払法人税等	59,005	47,953
繰延収益	1,057,031	1,319,114
その他	238,730	199,157
流動負債合計	1,365,435	1,576,963
負債合計	1,365,435	1,576,963
純資産の部		
株主資本		
資本金	798,530	802,288
資本剰余金	788,530	792,288
利益剰余金	△140,208	△103,410
自己株式	△425	△425
株主資本合計	1,446,425	1,490,740
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△916	△545
その他の包括利益累計額合計	△916	△545
純資産合計	1,445,509	1,490,194
負債純資産合計	2,810,944	3,067,157

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
売上高	552,754	671,161
売上原価	212,069	280,126
売上総利益	340,685	391,034
販売費及び一般管理費	296,377	319,769
営業利益	44,307	71,265
営業外収益		
補助金収入	—	3,500
その他	90	14
営業外収益合計	90	3,515
営業外費用		
支払利息	121	—
為替差損	774	432
営業外費用合計	895	432
経常利益	43,502	74,348
特別損失		
固定資産除却損	11,220	—
特別損失合計	11,220	—
税金等調整前四半期純利益	32,282	74,348
法人税、住民税及び事業税	12,383	41,550
法人税等調整額	5,254	△4,000
法人税等合計	17,637	37,550
四半期純利益	14,644	36,798
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,644	36,798

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	14,644	36,798
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	440	370
その他の包括利益合計	440	370
四半期包括利益	15,084	37,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,084	37,168

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。